

南高新聞

“令和元年度 臨時特集号”

～ 一球、一音にかけるそれぞれの思い ～

発行日 令和元年 7月 3日

文責：新聞委員長 中村 正直

「いざ行かん 新たな時代の頂点へ」のテーマのもと、県内各地で繰り広げられた高総体。選手はもちろんのこと、応援の皆さんもお疲れ様でした。会場に響き渡る佐南の全校応援は圧巻で、選手の大きな力となったのではないのでしょうか。そのエールを次に届けたい部があります。野球部と吹奏楽部です。まさに、新しい戦いが始まろうとしています……。

大会に向けたそれぞれの意気込み！！！！

<野球部> 主将 小澤 隼

みなさん、こんにちは。野球部です。

私たち野球部は、3年生8名、2年生7名、1年生12名、マネージャー5名の計32名で「隙を無くして隙をつく」をテーマとして、日々甲子園を目指し、全員で高め合ってきました。

高総体では、3年生の最後の戦いを見届けましたが、いよいよ私たちの番となりました。高校生活の内の約2年半、色々なものを犠牲にして野球に打ち込んできた、その集大成を今まで熱心に指導して下さった宮原先生を始め、支えてくれた親、応援して下さる先生方に、今までで一番最高のパフォーマンスを見せます。

最後の私たちの覚悟ある姿を、どうか応援よろしくお願いします。



〔初戦〕7月14日 9:30～ 〔会場〕長崎県営野球場（ビッグNスタジアム） 〔対戦相手〕長崎北陽台高校

<吹奏楽部> 部長 内山 知美

こんにちは。吹奏楽部です。現在、1年生19名、2年生17名、3年生9名の計45名で活動しています。

今年の長崎県吹奏楽コンクールは、1日目の7月20日に出場します。今年赴任してこられた一ノ瀬先生の熱心な指導のもと、部員の演奏技術も日々向上しています！

今年の勝負曲（自由曲）は、ミュージカル「レ・ミゼラブル」です。壮大でドラマティックな音楽を、先生と部員一丸となって奏でます。

また、吹奏楽コンクールには、課題曲というものがあるって、今回演奏する課題曲は、6/8拍子のマーチです。自由曲と合わせて12分間という規定で演奏します。

金賞、そして九州大会を目指して頑張りますので、応援よろしくお願いします。



〔出演日時〕7月20日 16:30～ 〔会場〕アルカス SASEBO

編集後記

臨時特集号とはいえ2回目の発行となりました。前回の高総体応援特集号はいかがだったでしょうか。

今回は初めての試みだったので、先生の力をお借りしながら、作成することができました。前回同様、考査を挟む形での作業となりましたので、多少大変な面はありましたが、やって良かったと思っています。これからも、タイムリーな話題を提供していけるよう頑張ります。

最後まで読んでいただきありがとうございました。